

～江尾公園について～

富士市では、平成5年度より公園ルネッサンス事業を進めています。これは老朽化したり、整備不充分的既設公園を再整備し、公園利用の活性化を目的としたものです。江尾公園はこの公園ルネッサンス事業により須津・浮島地区の近隣公園として全く新しい公園に生まれ変わったものです。

計画には地区住民も参加し、行政と市民が一体となって特色ある公園づくりを目指しました。その結果、4カ年の工事期間を経てホタルが舞い、四季の花が彩る公園が誕生しました。

地区の皆さんには公園づくりに参加したことを踏まえ、地区の共通の財産として「自分たちが育てる公園」という認識を持って、この公園が長く愛されることを期待します。

平成8年8月 富士市

～公園施設～

園路広場

多目的広場	2250㎡	児童広場	340㎡
散策園路	400m	みんなのステージ	1ヶ所

休養施設

あずまや	1棟	野外卓	1組
シェルター	1棟	緑台	1基
ベンチ	17基		

修景施設

ホタルの小川	170m	鑑賞デッキ	1ヶ所
花しょうぶ園	230㎡	八橋	11.4m
バラのアーチ	3基	花壇	24㎡×2ヶ所
植栽			
高中木	クスノキ、ニオイハナ等	31種類	410本
低木	サツキ、アジサイ等	22種類	2654株
地被類	セキショウ、ハナショウブ等	14種類	8398株

遊戯施設

コンピレーション遊具	1基	安全ブランコ	1基
------------	----	--------	----

便益施設

トイレ (男大1小2、女1、身障者1)	1棟
水飲場	2基
駐車場	5台
駐輪場	10台

管理施設

園名石	1基	時計塔	1基
車止め	19基	外周フェンス	377m
照明灯	6基	電気設備	1式
排水工	1式	井戸設備	1ヶ所
給水工	1式		
倉庫 (管理用、防災用)	各1棟		
案内板 (ホタルの小川)	1基		

～江尾公園の概要～

[所在地]	江尾字前田211
[面積]	0.82ha (8199㎡)
[公園種別]	近隣公園
[総事業費]	456,938千円
	用地取得費 289,197千円
	設計委託費 4,841千円
	施設整備費 162,900千円
[整備年度]	平成5年度～平成8年度
[補助事業名]	公園緑地整備事業 (県費補助)

～沿革～

昭和 53年	地権者10名と借地契約
昭和 55年	ソフトボール場・ゲートボール場等小運動場として供用開始
昭和 63年	用地買収開始
平成 4年	基本計画・実施設計 公園整備検討委員会設置 アンケート調査
平成 5年	敷地造成工、鑑賞デッキ ホタルの小川、八橋
平成 6年	多目的広場、散策園路、ホタルの小川 芝生広場、ステージ、あずまや、植栽 管理用倉庫、ベンチ、水飲場
平成 7年	散策園路、入口広場、シェルター 花しょうぶ園、ベンチ、野外卓 バラのアーチ、花壇、植栽、水飲場 駐車場、駐輪場、時計塔、トイレ 園名石、車止め、照明灯、井戸設備
平成 8年	児童広場、遊具、散策園路、案内板

～案内図～



enocpark・enocpark・enocpark・enocpark・enocpark・enocpark・enocpark



富士市

## 児童広場

コンビネーション遊具が子供たちを待っています。



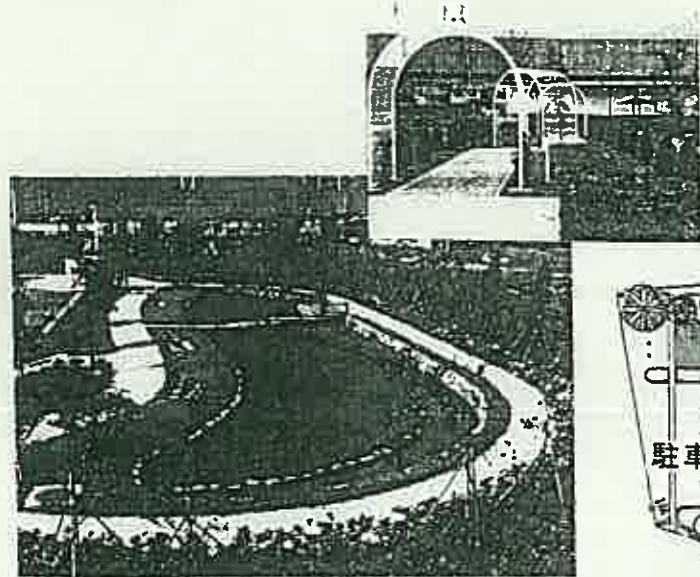
## ホタルの小川

近年ではあまり見られなくなったホタルが飼育され、初夏の頃にはホタルの乱舞する姿が見られるでしょう。また、この小川の水は地下水が湧き出したものです。きれいな水を一年中流せるのもこの地区ならではの楽しみでしょう。

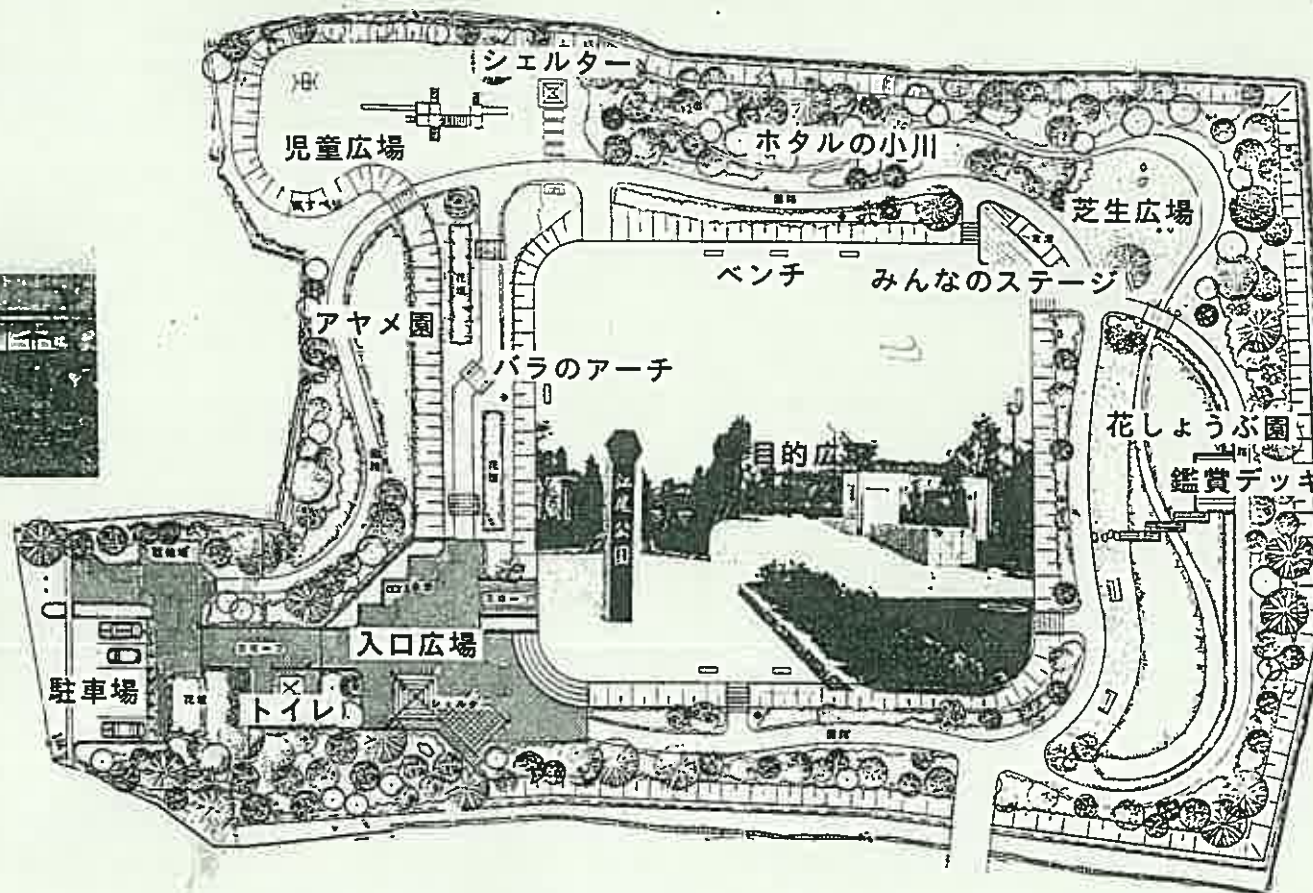


## 花がいっぱい

公園内には花壇や花しょうぶ園、バラのアーチ、ツツジの寄植えなど、四季の花を楽しむ場所が整備されています。



## 江戸公園平面図



## 多目的広場

公園の中央には多目的広場が整備され、ボール遊びやゲートボールなどが楽しめます。またステージもあって地区のお祭り等、コミュニティ活動の場として利用されます。

